レジメン名

rituximab

出典　リツキシマブBS点滴静注「ファイザー」添付文書
2021年11月改訂

実施部署区分

■入院　■外来　□処置

対象疾患

CD20陽性B細胞性NHL

■進行・再発
□補助療法（術前・術後）
■初発
□

投与減量の基準

その他			

投与中止の基準

その他			

1クール期間　7日
（次のクールまでの標準期間）

総クール数　8クール

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度（時間）	投与日(d1、d8等)
リツキシマブ	375mg/m^2	輸液 1-4mg/mLに希釈	初回は 50mg/hr から漸増※1	d1
※1 初回リツキシマブの投与速度は50mg/hrで開始し、問題なければ30分毎に50mg/hrずつ上げて、400mg/hrまで上げることができる。 2回目以降、速度を選択することができる。 ①初回投与時に副作用が軽微であった場合、2回目以降は100mg/hrで開始し、30分毎に100mg/hrずつ上げて、400mg/hrまで上げることができる。 ②臨床的に重篤な心疾患がなく、初回投与時に副作用が軽微であり、かつ投与前の末梢血リンパ球数が5,000/mm^{3}未満である場合、90分間で投与（最初の30分で投与量の20%を投与し、その後60分で投与量の80%を投与）することができる。				

1日投与順 （経時的にﾌﾟﾚﾒﾃﾞｨｹｰｼｮﾝ・ﾎﾟｽﾄﾒﾃﾞｨｹｰｼｮﾝ、溶解液まで含む）
day1 ①ヒドロコルチゾン00mg＋ポララミン5mg＋生食50mL（15-30min） ②リツキシマブ375mg/m^2＋生食適量（50mg/hrから漸増※1） ③生食50mL（フラッシュ用）